

日本共産党演説会

会場いっぱい必ず3議席勝利を!!

守れ市民病院 1時間毎バス 18歳まで医療無料に

新型コロナウイルス緊急事態の中

参加者130人

2月23日碧南市役所レストラン2階で行われた日本共産党演説会は、約130人の参加で、用意したイスも足りないほどとなりました。当日は、新型コロナウイルスの蔓延で日本共産党中央委員会も、集会等の中止を打ち出した状況でした。マスク、消毒液で、万全の体制をとることになりました。寒風の中、集まったみなさんから「無理を押ししてきたけれど、市政や国政がよくわかり、安倍政治もねぎた市政も変えられ」と、希望がわいてきました」と感想も寄せられました。

市民病院守る3議席

磯貝明彦議員からは、3月議会に日本共産党が議案提案権を使って国に不当な再編統廃合のリスト撤回を求める意見書提出を



演説会参加者の激励にこたえる、左から磯貝、山口、もとむら、岡本各議員。(2月23日碧南市役所レストラン2F)



新型コロナウイルスに対応して中止となるイベント

碧南市は、2月26日新型コロナウイルス拡大防止のため以下のイベントを中止します。

- 3月1日(日) 第47回碧南市民駅伝大会
- 3月11日(水) 西三河地区合同企業説明会
- 3月23日(月) 健康推進員活動報告会
- 3月24日(火) おたっしや大学修了式

電話相談窓口

衣浦東部保健所
電話番号：0566-21-4797
受付時間：9：00～17：00 (平日のみ)

18歳まで医療費無料化の3議席

山口はるみ議員は、働きながら3人の子どもを育て学童保育を立ち上

くるくるバス増便の3議席

岡本守正議員は、くるくるバスを、バス・運転手・予算を増やしてせめて1時間ごとにすると決意。新道、下山、西端コミセンのバス増設。西尾市からくるりんバスも4月から来る。通勤通学用に早朝運行も行う、高齢者も若者のも使いやすいバスにするために、巡回バスを提案し実現させた日本共産党3議席を。地元では、共産党布陣があるが負けられない。と決意表明しました。

進む野党共闘の実態

もとむら伸子衆議院議員は、30分間国会の最新情報を報告しました。「桜を見る会」で迷走日本語の安倍総理。窮地を切り抜けるために、所属委員会で反共答弁まで行いました。その時、野党議員が、すかさず反論して救済してくれたこと。市民病院の再編統廃合のリストには、すでに廃院した病院もあり、現場の実態抜きでたためデータと指摘しました。南海トラフや、集中豪雨、新型コロナウイルスなどの拡大など、将来の不安材料が多くある中で、地域医療と自治体病院の役割が重要となつている中、コスト削減で再編統廃合を上から押し付けるのは、もつてのほか碧南市民とともに病院を守るためにがんばる日本共産党3議席の勝利で、国の圧力を

跳ね返してほしい。と訴えました。

新型肺炎 政府対策 重要局面に見合う財政出動を

新型コロナウイルスによる肺炎が国内で広がる中、安倍晋三政権は感染拡大を抑える方策などを盛り込んだ基本方針を25日決定しました。政府の「専門家会議」は24日、「これから1〜2週間が、急速な拡大に進むか、収束できるかの瀬戸際となる」との見解を公表し、警戒を呼びかけました。事態の深刻化を食い止めるには、検査・医療体制の確立・拡充をはじめ、状況の進展にふさわしい迅速で実効性のある対策に本腰を入れることが重要です。それには思い切った財政出動が不可欠です。国民の命と健康を守るために、安倍政権の真剣な対応が求められます。

「瀬戸際」と専門家指摘

専門家会議の見解は、すでに国内の複数の地域から、どのように感染したか分からない事例が報告されており、中国一部地域への渡航歴にかかわらず、「一層の警戒が必要な状況」としています。そして、手が届くほどの近さで長時間多くの人と会話するような環境は感染リスクを高めるとして、回避することなどを訴えています。また、風邪や発熱などの軽い症状がでた場合には、外出せず、自宅で療養してほしいとしています。政府の基本方針は、専門家会議の提起を受け、症状がある場合、学校や仕事を休むこと、大規模イベントの必要性の再検討などを強調しています。患者の増加するスピードを抑えると同時に、重症化に対処する体制づくりもめざすと掲げています。

相談・検査・医療の体制確立を

しかし、基本方針には、感染拡大を抑え、国民が安心できる相談・検査・医療体制の確立などに向け、具体的な内容が見えませんが、国民に「適切な相談をせずに医療機関を受診すること」などを避けることを求め、政府も国民に正確で分かりやすい情報提供や呼びかけを行うとしています。

つながらぬ電話、相談体制

しかし、国民多数からの問い合わせにきちんと対応できる体制が構築できるのか。現在でも、電話がつながりにくいなどの問題が指摘される中、懸念は消えません。

医療の人的物的対応の資金援助を

医療体制では、重症化する患者増に備え、感染症指定の医療機関だけでなく一般の医療機関に外来対応を広げるとしています。また、地域の医療機関の役割分担などを行い、入院提供体制を整備するとしています。しかし、各医療機関がそれを担える人的・物的な支えを整えるのは大きな負担です。国の資金面での裏付けがなければ整備は進みません。

大学、民間、介護施設への活用支援も

大学や民間機関を活用した検査体制づくりも急がれます。重症化しやすい高齢者の多い介護施設などの感染防止策への支援も

制の確立などに向け、具体的な内容が見えませんが、国民に「適切な相談をせずに医療機関を受診すること」などを避けることを求め、政府も国民に正確で分かりやすい情報提供や呼びかけを行うとしています。

少なすぎる153億円の対策費

政府の緊急対策の153億円は少なすぎます。全国知事会も「国家的な危機管理の問題」として「機動的な財政出動」を要望しています。2020年度予算案に新型コロナウイルス対策は含まれていません。予算組み替えに踏み切る時です。

あらゆる制度を使って

感染拡大は幅広い経済活動に深刻な影響を広げています。資金繰りが苦しい中小企業へのつなぎ融資、従業員の解雇を防ぐために事業主を支援する雇用調整助成金の対象拡大、フリーランスの人への対策などを急ぐべきです。

市も急ぎ情報提供を

碧南市は、25日に市の部長クラスで新型コロナウイルス感染症対策会議をたちあげました。今後随時開催します。健康推進部から今の企画開催の基準が示されました。

市議会議員には、国の指示に従い情報が出される予定です。日本共産党は、ごみ焼却場の火事でも明らかにになった碧南市の情報提供力の弱さを克服するために、チャット11チャンネルでの地域情報伝達など、あらゆる手段で市民へのすばい情報と対策を伝えることを求めます。

北海道	30	奈良県	1
東京都	23	和歌山県	11
神奈川県	15	福岡県	2
埼玉県	1	熊本県	5
千葉県	7	沖縄県	3
栃木県	1		
長野県	1		
石川県	3		
愛知県	18		
三重県	1		
大阪府	1		
京都府	2		
海外在住ほか			11

都道府県ごとの発症数 2月25日現在

戦争法廃止・安倍改憲 発議許すな 19日行動
3月19日(木)
午前11時～12時
ヤマナカ前にて
国民総がり行動実行委員会

日本共産党碧南市議団



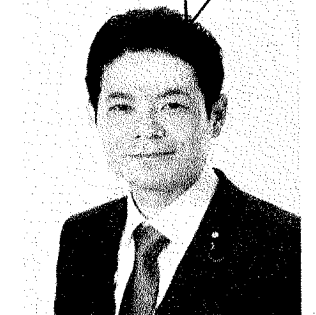


山口はるみ 岡本守正 磯貝明彦
☎42-8940 ☎41-5357 ☎48-2718
三度山町 2-70-4 笹山町 6-29 若松町 3-253
お気軽にご意見ご要望を

碧南市議選 3議席必勝へ 事務所開きのご案内

3月8日(日)

3市会議員とも、自宅が事務所です
午前9時30分～磯貝明彦事務所
若松町3-253
午前10時から～岡本守正事務所
笹山町6-29
午前10時30分～山口はるみ事務所
三度山町2-70-4



参議院議員
武田 良介
たけだりょうすけ